

(別紙5)

補助事業番号 27-1-109  
補助事業名 平成27年度 青少年の健やかな成長を育む活動 補助事業  
補助事業者名 公益社団法人「小さな親切」運動本部

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

東日本大震災の子どもたちの創造力を引き出し、豊かで健全な心の育成を助長していくこと。またそれ以外の地域の子どもたちに、被災地の現状を伝え、考えさせる中で、他者を思いやる心、痛みを分かち合う心を育てることを目的とする。

(2) 実施内容

① 被災地域における教育支援

ア 工作教室の実施

福島県安達郡大玉村の小学校 2 校の児童を対象に、板絵画家、絵本作家の有賀忍氏を講師に迎え、工作教室を行った。廃物である牛乳パックを利用しておもちゃ作りを楽しみながら、工夫する心、応用力を養った。

※工作教室については、当団体 Facebook で掲載を行った



講師が一人ひとりを回って丁寧に指導



夢中になって自分だけのおもちゃを作る

イ 紙芝居上演の実施

25 年度事業として同じく声優による紙芝居上演を行って教育関係者に高い評価をいただいた、宮城県石巻市に再度伺った。前回とは別の小学校 2 校で、アニメ「ちびまる子ちゃん」でブー太郎役の人気声優、永澤菜教氏による紙芝居の上演を行った。未だメンタル面の不安を抱えた子どもたちが、普段テレビでしか触れない声優さんの演じる紙芝居や、全身を使ったゲームを楽しむ姿に、各校の先生

(別紙5)

方から喜びの声が聞かれた。

※紙芝居上演については、当団体Facebookで掲載を行った



声優さんの演技に聞き入る子どもたち



全身を使ったゲームで体と心をほぐす

② 被災地以外の地域への紙芝居教育普及活動

ア 新作紙芝居の制作

被災地域の人々、特に子どもたちの現在の気持ちや生活を全国の子どもたちに知ってもらおうと、宮城県石巻市、岩手県宮古市の2県を訪問し、学校関係者への取材を行った。そしてその内容をもとに新作紙芝居「まつりのひ」を制作。道徳授業の中での活用を想定し、制作段階より道徳の学習指導要領にも適合させる工夫を行っている。

24年度事業で制作した「つなみのひ」の世界観を引き継ぎ、登場人物も共通しているため、2話を通して上演することで、子どもたちに震災直後と数年後の現在の気持ちを比べてもらうことも可能。

※紙芝居制作については、当団体Facebookで掲載を行った



先生方が子どもたちの今を語ってくれた



完成した紙芝居の一場面

(別紙5)

### イ 新作紙芝居を活用した道徳授業の実施

「まつりのひ」を教材として全学年で活用してもらえるよう新たに学習指導案を作成し、試験的にモデル授業を千葉県と東京都内の小学校2校で実施。どちらの学校でも紙芝居という教育界で再度注目を集めるメディアを使い、「友情」や「郷土愛」など学習指導要領に沿ったテーマで授業ができるということで、高い評価をいただいた。

※紙芝居制作については、当団体Facebookで掲載を行った



紙芝居への意見がどんどん飛び出した



熱心に紙芝居に見入る子どもたち

### ③ ホームページを使った教育活動及び活動紹介

平成30年から道徳が教科化されるが、本事業で学校を訪問する中で、授業としてどう取り組むべきかに悩む先生方に多く出会ったことを受け、紙芝居を活用した道徳授業について、これまでより丁寧な解説を掲載し、先生方に使っていただきやすいサイトとした。

また、被災地で子どもたちが楽しんだ工作を、全国の子どもたちにも味わってもらうため、型紙や作り方なども掲載している。

さらに紙芝居制作のための取材レポートや印刷工程も掲載しており、読み物としても楽しんでいただける内容とした。



(別紙5)

2 予想される事業実施効果

被災地での子どもたちの創造力を高める工作教室、紙芝居上演については、真剣に取り組む姿、普段おとなしい子どもたちが心から楽しむ姿を見た教育関係者からの評価も高く、評判を聞いた実施自治体や近隣自治体の教育関係者からも問い合わせが寄せられている。また当団体の被災地以外の支部組織からも実施要望が多い。

紙芝居を活用した道徳授業については、道徳の教科化を控え、本事業で制作した「まつりのひ」への需要が見込まれる。またモデル授業を行った学校でも前作「つなみのひ」も用い、連続して授業が行えるということで高評価をいただいた。今後さらに幅広く展開していきたい。

3 補助事業に係る成果物

(1) 補助事業により作成したもの

紙芝居「まつりのひ」

専用ホームページ <http://www.kindness.jp/kids/>

(2) (1) 以外で当事業において作成したもの

なし

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 公益社団法人「小さな親切」運動本部  
(チイサナシンセツウインドウホンブ)

住 所： 〒101-0061  
東京都千代田区三崎町2-20-4

代 表 者： 代表理事 鈴木恒夫 (スズキツネオ)

担 当 部 署： 事業推進 (ジギョウスイシン)

担 当 者 名： 五味佑理子 (ゴミユリコ)

電 話 番 号： 03-3263-2866

F A X： 03-3263-3838

E - m a i l： skm1963@kindness.jp

U R L： <http://www.kindness.jp/>